

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (2) 農業法人とJAとの意見交換会
JA秋田しんせい(秋田県)

新規	継続
	○
	(2018年9月)

1 動機(経緯)	米政策・生産調整の見直し等、農政の大転換期を迎えるなかで、地域農業のリーダー的存在である農業法人や大規模農家の経営方針や動向を確認し、「JAに求められるもの」、「JAが貢献していくべきポイント」を探り、一体となって地域農業の維持・発展、農業所得の増大を目指す必要があると考え、農業法人との意見交換の場を設定しました。
2 概要	意見交換会の概要は以下の通りです。 1 実施期間：2018年9月 2 実施法人数：管内28法人 3 対象者 (1) 農業者側 代表者および構成員等 (2) JA側 常勤役員・幹部職員・担い手戦略室担当者 等 4 意見交換の手法 (1) ヒアリングシートに基づく情報交換 (今後の経営方針：稲作・経営規模・複合作物導入・農機や施設の導入) (2) JA事業の紹介（生産資材・融資商品）
3 成果(効果)	以下のような情報を得ることができました。 1 多くの法人が、低コスト稲作（直播栽培）の導入を重要視している 2 多くの法人が、経営面積拡大の意向がある 3 多くの法人が、農機・施設等の導入を検討している (うち、ほとんどの法人が「融資が必要」との意向がある) 4 規模拡大するうえで、労働力の確保が大きな課題となっている
4 今後の予定	今後も開催を継続し、組合員のニーズに対応していきたいと考えております。